

母子成育看護学(母性看護学助教もしくは助手)公募要領

1. 所属学部学科 看護学部看護学科
2. 職位及び人員 助教もしくは助手 1名
3. 担当領域 母子成育看護学領域(母性看護学)
4. 担当科目

助教

学部および専攻科

母性看護学援助論、研究セミナーⅠ・Ⅱ、母性看護学実習、助産診断技術学Ⅱ、助産診断技術学Ⅲ、助産診断技術学Ⅳ、助産診断技術学Ⅵ、助産学実習、助産継続援助論実習、地域助産学実習、ハイリスク実習、助産学研究等

助手

学部および専攻科

母性看護学実習、助産学実習、助産継続援助論実習、地域助産学実習、ハイリスク実習等

5.公募の条件

助教

- (1) 修士以上の学位を有していること
- (2) 大学(短期大学も含む)における教育経験を有することが望ましい
- (3) 5年以上の助産師としての実務経験を有することが望ましい
- (4) 看護師および助産師の資格を有すること
- (5) 学校教育法第9条に規定する欠格事項のいずれにも該当しないこと

助手

- (1) 修士以上の学位を有していることが望ましい
- (2) 5年以上の助産師としての実務経験を有することが望ましい
- (3) 看護師および助産師の資格を有すること
- (4) 学校教育法第9条に規定する欠格事項のいずれにも該当しないこと

6.雇用条件

勤務時間

専門業務型裁量労働制により、出退勤の時間は自由であり、所定勤務日の1日の勤務時間は7時間45分勤務したものとみなされます。

休 日:土・日、祝日、年末年始

休 暇:年次有給休暇、特別休暇、傷病休暇等

加入保険:公立学校共済組合法、雇用保険法、地方公務員災害補償基金法の
定めるところによる

その他:裁量労働制に同意しないことを想定して応募したい場合は、別途労働条件を
明示しますのでご連絡ください。

7. 採用予定日:令和7年4月1日

8.公募の締め切り:令和7年6月30日(月)17:00 必着

9. 提出書類:(規定第16条 及び看護4301号に基づく)

助教

(1)個人調書(様式1)

(2)教育研究業績目録(形式は自由)

(3)主な著書または論文の別刷り1編

(4)教育・研究に対する抱負(様式自由, A4版用紙1枚程度)

(5)その他(様式任意 例:臨床における指導実績、社会貢献活動等)

助手

(1)個人調書(様式1)

(2)教育研究業績目録(形式は自由)

(3)教育・研究に対する抱負(様式自由, A4版用紙1枚程度)

(4)その他(様式任意 例:臨床における指導実績、社会貢献活動等)

10. 選考方法

(1)書類審査

(2)面接審査(面接にかかる交通費はご負担ください)

11. その他

1)応募書類は返却しません。返却を希望する場合は、応募者の費用負担により返却しますので、
その旨を明記の上、着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。

2)提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって廃棄します。
書類に含まれる個人情報、選考以外の目的には使用しません。